

S 社会

労働安全衛生

労働衛生の主な目的は、従業員の安全と健康を保持するとともに、災害および事故を未然に防止することです。

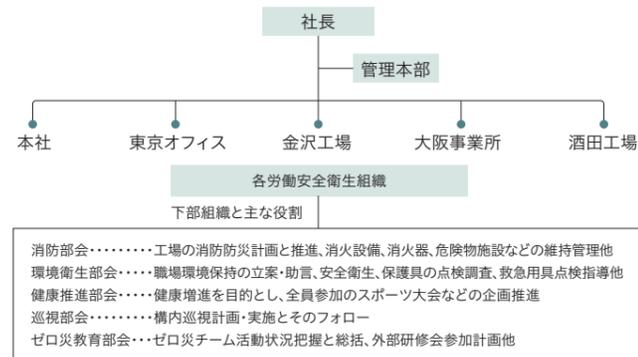
当社グループは、労働安全衛生法および関連法令を遵守することはもとより、従業員の健康増進を推進していきます。その結果、従業員が健康で組織が元気になる、労働生産性の向上に繋がるため、従業員の健康増進や組織風土の改善に取り組んでいます。

当社グループにおける
休業災害件数

2

(2021年12月~2022年11月)

労働安全衛生の組織体制(大阪有機)



本社

AEDの設置
本社のオフィス内にAEDを設置しました。



事業所共通

IP通信機の設置
非常時の通信手段の確保を目的として、各事業所に小型IP通信機を設置しました。



大阪事業所

大阪事業所では、安全で快適な職場環境づくりを目指し、毎月の安全衛生委員会で協議を行い、改善活動を進めています。また、年間保安管理計画に則り、防災訓練や消防火設備教育などの各種教育訓練を計画的に実施しています。

総合防災訓練



今期は研究棟での火災を想定し、全員参加で消火器・屋内消火栓を用いた消火訓練、非常用はしごを使用した避難訓練、および報告訓練を実施しました。

構内水路掃除

事業所内を流れる水路の清掃を行いました。雑草や砂を除去し、水路の監視が容易になり、羽虫の発生を抑えることで作業環境が向上しました。



2022年度保安防災訓練実施結果(当社グループ)

対象期間：2021年12月~2022年11月

	金沢工場	酒田工場	大阪事業所	神港有機
毒劇物取扱教育	●		●	
運送業者教育	●	●	●	
静電気教育	●	●	●	●
避難訓練	●			●
消火訓練	●	●	●	●
緊急時対応テスト(漏洩・臭気・火災・重合など)	●	●	●	
消防用設備教育(消火栓・自火報など)	●		●	●
高圧ガス教育	●			
衛生教育	●			●
リスクアセスメント			●	
緊急・救急・保護具教育	●		●	●
がん原生指針教育		●		
化学物質による健康障害リスクについて				●
末端回収訓練			●	
予防規程		●	●	
溶接ヒューム教育				●
消火器具取り扱い教育	●			●
消防用設備教育(化学消防車)	●			
総合防災訓練	●		●	●
安全管理手法	●			

金沢工場

金沢工場では、安全衛生や防災に係る教育訓練などを、年間保安計画に準じて実施しています。また当工場では、2021年12月に防災安全課が発足し、未曾有の災害に備えた当工場の事業継続と防災に関する具体的な対応に関する取り組みを開始しました。

防災関連の訓練

金沢工場は防災体制として、自衛消防隊を結成し本部隊と各職場における地区隊を組織しています。自衛消防本部隊各班長は自衛消防業務講習の受講を必須とし、地区隊長も自衛消防業務講習受講を推進しています。



新型コロナウイルス感染症に関する対策

食堂における御飯の取り分けに際して、各自がしゃもじで盛り付けていたものを、自動ご飯盛り付け機の設置により、しゃもじの共用リスクを排除しました。



酒田工場

酒田工場では年初に年間の保安管理計画を作成し、消火訓練や漏洩訓練、4RKYTなどの各種教育訓練を実施しています。また、毎月の安全衛生会議を通じて、ヒヤリハットの掘り起こしや新しい原料・機器情報の共有化を図り、リスクアセスメントを通じて危険源を減らし、安心安全な環境を構築しています。

漏洩訓練



万一の薬液漏洩に備えた普通勤務も交えての漏洩訓練

消火訓練



地震・火災発生を想定し、各直勤務に普通勤務も交え、役割分担して消火訓練を実施

新型コロナウイルス感染症に関する対策



3年を迎える新型コロナ対策では、通常の検温、手指消毒、遮蔽アクリル板の活用のほか、引継ぎ時の現場事務所・朝・昼の食堂・更衣室の換気、消毒を行い、HEPAフィルター付きの空気清浄機を使用しています。このほか、希望者にはインフルエンザの集団予防接種を工場内で実施しています。



鳥海ワンデーマーチ

全国で開催されるソーデーマーチですが、今年の遊佐町ではコロナ対策の一環でワンデウォークの形になりました。健康増進を目的とした運動の励行として参加しています。

神港有機

化学物質を取り扱う事業所として、火災の防止を第一に地震、高潮、暴風などの自然災害への備えも怠ることなく安全な工場操業を心掛けています。



合同総合防災訓練

神戸市東灘消防署、神港有機自衛消防隊、近隣事業所合同で「神戸地区石油コンビナートなど特別防災区域協議会、令和4年度東部地区総合防災訓練」を「東南海トラフ地震」に対する石油化学施設対応を想定した総合防災訓練を実施しました。